



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 エムティジェネックス株式会社
コード番号 9820 URL <https://www.mt-genex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 均

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 長野 幸司

TEL 03-5405-4011

定時株主総会開催予定日 2023年6月27日

配当支払開始予定日

2023年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	3,263	9.9	364	10.9	382	11.7	241	13.7
2022年3月期	2,970	1.3	329	6.4	342	5.8	212	6.5

(注) 包括利益 2023年3月期 242百万円 (14.4%) 2022年3月期 211百万円 (7.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	224.49		6.8	8.2	11.2
2022年3月期	197.52		6.3	7.5	11.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	4,762	3,675	77.2	3,414.09
2022年3月期	4,588	3,475	75.8	3,228.86

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,675百万円 2022年3月期 3,475百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	122	22	112	1,833
2022年3月期	394	1	76	1,846

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		40.00	40.00	43	20.3	1.3
2023年3月期		0.00		40.00	40.00	43	17.8	1.2
2024年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00		20.5	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,750	15.5	195	35.6	200	32.5	125	32.3	116.12
通期	3,265	0.1	330	9.6	340	11.2	210	13.1	195.08

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	1,079,600 株	2022年3月期	1,079,600 株
期末自己株式数	2023年3月期	3,151 株	2022年3月期	3,141 株
期中平均株式数	2023年3月期	1,076,456 株	2022年3月期	1,076,469 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,600	13.7	354	23.9	373	21.9	247	21.5
2022年3月期	2,287	9.2	286	1.2	306	45.0	203	41.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	229.77	
2022年3月期	189.17	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2023年3月期	4,127	87.6	3,615	87.6	3,358.77	87.6	3,358.77	
2022年3月期	3,877	88.0	3,410	88.0	3,168.25	88.0	3,168.25	

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,615百万円 2022年3月期 3,410百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られましたが、ウクライナ情勢の長期化や世界的な原材料価格の高騰による物価高の影響等により、景気の先行き不透明な状況は依然として続いております。オフィスマーケットにつきましては、コロナ禍以降、オフィスの集約・縮小化の動きにより空室率が高水準で推移してまいりましたが、社会経済活動の回復につれて、改めてオフィスの在り方やリアル(対面)の価値が見直され、創造性や組織へのエンゲージメントを醸成する場として再評価する動きも出始め、空室率の上昇は徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。2023年は大規模オフィスビルが大量供給されることから、引続き需給環境の変化には注視が必要となります。また、建設業界におきましては、工事受注は底堅く推移しているものの、新型コロナウイルス、ウクライナをめぐる国際情勢の影響による建築資材の調達遅れ、建築資材価格の高止まりや人件費の高騰等が懸念されます。

このような状況下、当社は、コロナ禍におけるオフィス環境の変化によって生まれてきた新しいニーズに応えながら、オフィス利用者の快適性と資産価値の向上に努めてまいりました。

当社グループの業績につきましては、売上高3,263,190千円(前期比9.9%増)、営業利益364,997千円(同10.9%増)、経常利益382,870千円(同11.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益241,655千円(同13.7%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

事業セグメント	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		増減	
	売上高 (千円)	セグメント 利益又は損失 (千円)	売上高 (千円)	セグメント 利益 (千円)	売上高 (千円)	セグメント 利益 (千円)
リニューアル	1,043,144	250,824	853,716	231,453	+189,428	+19,371
駐車場	1,351,579	247,172	1,268,011	210,839	+83,567	+36,333
施設等保守管理	806,946	△5,168	792,627	15,501	+14,318	△20,670
保険代理	61,519	31,321	56,079	28,567	+5,440	+2,753
合計	3,263,190	524,149	2,970,434	486,362	+292,755	+37,786

①リニューアル事業

オフィスの内装リニューアル工事が好調に推移した結果、売上高1,043,144千円(前期比22.2%増)、セグメント利益250,824千円(同8.4%増)となりました。

②駐車場運営事業

新型コロナウイルス感染拡大による影響が回復傾向となり、月極駐車場の契約台数の増加や時間貸駐車場の稼働が上がった結果、売上高1,351,579千円(前期比6.6%増)、セグメント利益247,172千円(同17.2%増)となりました。

③設備等保守管理事業

新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が終了したことによるオフィスワーカーの出勤増加に伴い、オフィス向けの衛生消耗品の販売量が増加したことで増収したものの、電気設備システムの保守保全事業において技術者の採用等で費用が先行した結果、売上高806,946千円(前期比1.8%増)、セグメント損失5,168千円となりました。

④保険代理事業

火災保険、工事保険のいずれも堅調に推移した結果、売上高61,519千円(前期比9.7%増)、セグメント利益31,321千円(同9.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、4,762,291千円(前連結会計年度末比174,135千円増加)となりました。主な要因は、完成工事未収入金の増加284,856千円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少77,686千円であります。

負債は、1,087,192千円(同25,226千円減少)となりました。主な要因は、工事未払金の増加32,511千円、長期借入金金の減少53,127千円によるものであります。

純資産は、3,675,098千円(同199,361千円増加)となりました。主な要因は、剰余金の配当の支払43,058千円、親会社株主に帰属する当期純利益241,655千円(同29,031千円増加)を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は77.2%、1株当たり純資産額は3,414円9銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較し12,578千円減少し、1,833,774千円となりました。なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動により増加した資金は、122,528千円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益382,570千円、支出の主な内訳は、売上債権の増加額207,170千円、法人税等の支払額156,416千円であります。

投資活動により減少した資金は、22,489千円となります。

財務活動により減少した資金は、112,617千円となり、この主な内訳は、長期借入金の返済による支出53,676千円、配当金の支払額42,918千円であります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症については、行動制限が緩和され社会経済活動が正常化に向かうことが期待されます。一方で、ウクライナをめぐる国際情勢や、インフレ懸念等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

当社を取り巻く事業環境につきましては、新型コロナウイルス感染症は段階的な回復傾向にあるものの、受注獲得競争の激化、労務費・原油価格・物価等の上昇に伴う仕入価格の上昇など、厳しい事業環境が継続するものと思われま。

次期の業績見通しにつきましては、上記を前提に、売上高3,265百万円（前期比0.1%増）、営業利益330百万円（同9.6%減）、経常利益340百万円（同11.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益210百万円（同13.1%減）を見込んでおります。年間配当金につきましては、1株あたり40円を継続予定です。

また、事業領域の拡大やグループ外顧客を獲得するための要員の強化補充を目指すとともに、M&A等による成長投資についても積極的に検討を進めてまいります。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績見通し等を判断する前提に変化が生じた場合、業績見通し等を修正する場合があります。

2024年3月期 セグメント別業績の見通し（百万円未満切捨て）

	2024年3月期 予想		2023年3月期 実績		増減	
	売上高 (百万円)	セグメント利益 (百万円)	売上高 (百万円)	セグメント利益 (百万円)	売上高 (百万円)	セグメント利益 (百万円)
リニューアル	1,090	272	1,043	250	+47	+22
駐車場	1,270	208	1,351	247	△81	△39
施設等保守管理	849	12	806	△5	+43	+17
保険代理	56	21	61	31	△5	△10
全社共通	—	△183	—	△159	—	△24
合計	3,265	330	3,263	364	+2	△34

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社グループの事業は日本国内に限定されており、また海外からの資金調達の要否や国内の同業他社との比較可能性などを勘案し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,846,352	1,833,774
受取手形、売掛金及び契約資産	206,383	128,697
完成工事未収入金	29,332	314,188
未成工事支出金	1,845	2,964
関係会社短期貸付金	2,000,000	2,000,000
その他	38,711	41,287
流動資産合計	4,122,625	4,320,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,347	89,347
減価償却累計額	△20,164	△24,262
建物及び構築物（純額）	69,183	65,085
機械装置及び運搬具	2,087	3,985
減価償却累計額	△1,367	△1,865
機械装置及び運搬具（純額）	720	2,119
土地	58,820	100,483
その他	46,554	52,036
減価償却累計額	△38,271	△43,334
その他（純額）	8,283	8,701
有形固定資産合計	137,007	176,390
無形固定資産		
のれん	120,894	86,352
その他	1,379	758
無形固定資産合計	122,273	87,111
投資その他の資産		
投資有価証券	42,705	39,111
敷金及び保証金	58,216	57,825
繰延税金資産	86,072	79,727
長期預金	18,400	—
その他	854	1,211
投資その他の資産合計	206,249	177,877
固定資産合計	465,530	441,378
資産合計	4,588,156	4,762,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	92,574	110,174
短期借入金	6,000	—
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	23,676	23,127
工事未払金	75,448	107,959
未払法人税等	106,118	85,471
契約負債	57,737	55,254
預り金	175,549	180,411
賞与引当金	29,595	28,885
資産除去債務	4,706	5,287
その他	83,233	113,448
流動負債合計	664,639	720,018
固定負債		
社債	70,000	60,000
長期借入金	141,797	88,670
長期預り敷金	93,267	99,236
退職給付に係る負債	108,281	107,401
役員退職慰労引当金	34,433	11,866
固定負債合計	447,779	367,174
負債合計	1,112,418	1,087,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	2,413,267	2,611,864
自己株式	△11,636	△11,659
株主資本合計	3,473,691	3,672,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,045	2,833
その他の包括利益累計額合計	2,045	2,833
純資産合計	3,475,737	3,675,098
負債純資産合計	4,588,156	4,762,291

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,970,434	3,263,190
売上原価	2,165,193	2,413,731
売上総利益	805,241	849,458
販売費及び一般管理費	476,111	484,460
営業利益	329,130	364,997
営業外収益		
受取利息	10,725	9,772
受取配当金	950	1,032
投資有価証券売却益	—	5,284
雑収入	2,305	1,827
投資有価証券評価益	96	—
その他	702	653
営業外収益合計	14,779	18,570
営業外費用		
支払利息	1,055	698
営業外費用合計	1,055	698
経常利益	342,854	382,870
特別損失		
リース解約損	710	—
固定資産除却損	—	300
特別損失合計	710	300
税金等調整前当期純利益	342,143	382,570
法人税、住民税及び事業税	133,902	134,917
法人税等調整額	△4,383	5,997
法人税等合計	129,519	140,914
当期純利益	212,624	241,655
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	212,624	241,655

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	212,624	241,655
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△661	787
その他の包括利益合計	△661	787
包括利益	211,962	242,443
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	211,962	242,443
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,072,060	2,243,702	△11,558	3,304,203	2,707	2,707	3,306,911
当期変動額							
剰余金の配当		△43,059		△43,059			△43,059
親会社株主に帰属する当期純利益		212,624		212,624			212,624
自己株式の取得			△77	△77			△77
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△661	△661	△661
当期変動額合計	—	169,564	△77	169,487	△661	△661	168,825
当期末残高	1,072,060	2,413,267	△11,636	3,473,691	2,045	2,045	3,475,737

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,072,060	2,413,267	△11,636	3,473,691	2,045	2,045	3,475,737
当期変動額							
剰余金の配当		△43,058		△43,058			△43,058
親会社株主に帰属する当期純利益		241,655		241,655			241,655
自己株式の取得			△23	△23			△23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					787	787	787
当期変動額合計	—	198,597	△23	198,574	787	787	199,361
当期末残高	1,072,060	2,611,864	△11,659	3,672,265	2,833	2,833	3,675,098

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	342,143	382,570
減価償却費	10,056	9,981
のれん償却額	34,541	34,541
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,323	△710
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,621	△880
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,066	△22,566
受取利息及び受取配当金	△11,675	△10,805
売上債権の増減額 (△は増加)	175,532	△207,170
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,827	△1,052
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	53,586	△2,642
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△8,249	25,580
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61,213	50,111
預り金の増減額 (△は減少)	△79,850	4,861
未払費用の増減額 (△は減少)	492	△116
その他	△1,216	6,438
小計	472,331	268,139
利息及び配当金の受取額	11,677	10,805
法人税等の支払額	△89,161	△156,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	394,846	122,528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	—	4,729
有形固定資産の取得による支出	△5,927	△45,915
定期預金の増減額(△は増加)	2,100	18,400
その他	2,370	296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,457	△22,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△6,000
長期借入金の返済による支出	△23,676	△53,676
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△77	△23
配当金の支払額	△42,970	△42,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,723	△112,617
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	316,666	△12,578
現金及び現金同等物の期首残高	1,529,686	1,846,352
現金及び現金同等物の期末残高	1,846,352	1,833,774

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、当連結計算書類に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

また、当社は、本社にサービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社グループは事業部を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「リニューアル」、「駐車場」、「施設等保守管理」、「保険代理」の4つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービス種類

「リニューアル」は、ビルや住宅等の内装工事、リニューアル工事等を行っております。「駐車場」は、時間貸及び月極駐車場の運営管理を行っております。「施設等保守管理」は、賃貸ビル管理事業と設備保守管理等を行っており、事業内容の類似性、事業構造の共通性等を勘案し、「施設等保守管理」に集約しております。「保険代理」は保険会社との委託契約に基づき保険代理業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。また、セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	合計
	リニューアル	駐車場	施設等 保守管理	保険代理	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	853,716	1,268,011	792,627	56,079	2,970,434	—	2,970,434
外部顧客への売上高	853,716	1,268,011	792,627	56,079	2,970,434	—	2,970,434
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	853,716	1,268,011	792,627	56,079	2,970,434	—	2,970,434
セグメント利益	231,453	210,839	15,501	28,567	486,362	△157,232	329,130
その他の項目							
減価償却費	180	1,791	3,946	364	6,282	3,774	10,056
のれん償却額	—	—	34,541	—	34,541	—	34,541

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各事業に帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。

3. セグメント資産及び負債については、当社の最高経営意思決定機関たる取締役会に対して定期的に提供されておらず、また、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。

4. 減価償却費の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

当連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	合計
	リニューアル	駐車場	施設等 保守管理	保険代理	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	1,043,144	1,351,579	806,946	61,519	3,263,190	—	3,263,190
外部顧客への売上高	1,043,144	1,351,579	806,946	61,519	3,263,190	—	3,263,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,043,144	1,351,579	806,946	61,519	3,263,190	—	3,263,190
セグメント利益又は損失	250,824	247,172	△5,168	31,321	524,149	△159,151	364,997
その他の項目							
減価償却費	337	1,531	4,904	228	7,001	2,980	9,981
のれん償却額	—	—	34,541	—	34,541	—	34,541

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各事業に帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。

3. セグメント資産及び負債については、当社の最高経営意思決定機関たる取締役会に対して定期的に提供されておらず、また、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。

4. 減価償却費の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,228.86円	3,414.09円
1株当たり当期純利益	197.52円	224.49円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,475,737	3,675,098
普通株式に係る純資産額(千円)	3,475,737	3,675,098
普通株式の発行済株式数(千株)	1,079	1,079
普通株式の自己株式数(千株)	3	3
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	1,076	1,076

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	212,624	241,655
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	212,624	241,655
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,076	1,076

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,243,619	1,238,472
受取手形、売掛金及び契約資産	115,131	41,844
完成工事未収入金	29,332	314,188
未成工事支出金	1,845	2,964
前払費用	12,292	12,229
関係会社短期貸付金	2,000,000	2,000,000
その他	14,946	14,848
流動資産合計	3,417,167	3,624,549
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,605	9,605
減価償却累計額	△8,128	△8,937
建物（純額）	1,476	667
構築物	2,256	2,256
減価償却累計額	△1,604	△1,693
構築物（純額）	651	563
車両運搬具	2,087	2,087
減価償却累計額	△1,367	△1,655
車両運搬具（純額）	720	432
工具、器具及び備品	39,564	44,926
減価償却累計額	△35,113	△38,724
工具、器具及び備品（純額）	4,451	6,201
土地	22,048	63,712
有形固定資産合計	29,348	71,576
無形固定資産		
ソフトウェア	176	—
無形固定資産合計	176	—
投資その他の資産		
投資有価証券	37,976	39,111
関係会社株式	318,700	318,700
敷金及び保証金	53,044	52,949
長期前払費用	438	814
繰延税金資産	20,323	19,566
投資その他の資産合計	430,483	431,142
固定資産合計	460,007	502,718
資産合計	3,877,175	4,127,268

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	91,336	108,928
工事未払金	75,448	107,959
未払金	11,541	12,569
未払費用	2,964	3,227
未払法人税等	104,218	80,435
未払消費税等	17,195	20,953
契約負債	34,792	39,975
預り金	1,634	1,578
賞与引当金	14,500	16,250
資産除去債務	4,706	5,287
その他	1,136	863
流動負債合計	359,474	398,028
固定負債		
長期預り敷金	94,649	100,618
退職給付引当金	12,555	13,077
固定負債合計	107,205	113,696
負債合計	466,680	511,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金		
利益準備金	51,718	56,024
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,296,241	2,496,219
利益剰余金合計	2,347,960	2,552,244
自己株式	△11,636	△11,659
株主資本合計	3,408,384	3,612,645
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,110	2,898
評価・換算差額等合計	2,110	2,898
純資産合計	3,410,494	3,615,543
負債純資産合計	3,877,175	4,127,268

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高		
賃貸事業売上高	1,268,011	1,351,579
完成工事高	853,716	1,043,144
その他の事業売上高	165,713	206,170
売上高合計	2,287,441	2,600,894
売上原価		
賃貸事業売上原価	996,111	1,049,090
完成工事原価	602,137	774,117
その他の事業売上原価	105,911	135,042
売上原価合計	1,704,161	1,958,250
売上総利益	583,280	642,644
販売費及び一般管理費	296,937	287,722
営業利益	286,342	354,921
営業外収益		
受取利息	10,411	9,358
受取配当金	947	1,029
業務受託料	7,200	7,200
雑収入	1,814	1,433
営業外収益合計	20,372	19,021
経常利益	306,715	373,943
税引前当期純利益	306,715	373,943
法人税、住民税及び事業税	107,589	126,191
法人税等調整額	△4,513	409
法人税等合計	103,076	126,600
当期純利益	203,639	247,342

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	1,072,060	47,412	2,139,968	2,187,380	△11,558	3,247,882	2,772	2,772	3,250,654
当期変動額									
剰余金の配当			△43,059	△43,059		△43,059			△43,059
利益準備金の積立		4,305	△4,305	—		—			—
当期純利益			203,639	203,639		203,639			203,639
自己株式の取得					△77	△77			△77
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							△661	△661	△661
当期変動額合計	—	4,305	156,273	160,579	△77	160,502	△661	△661	159,840
当期末残高	1,072,060	51,718	2,296,241	2,347,960	△11,636	3,408,384	2,110	2,110	3,410,494

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	1,072,060	51,718	2,296,241	2,347,960	△11,636	3,408,384	2,110	2,110	3,410,494
当期変動額									
剰余金の配当			△43,058	△43,058		△43,058			△43,058
利益準備金の積立		4,305	△4,305	—		—			—
当期純利益			247,342	247,342		247,342			247,342
自己株式の取得					△23	△23			△23
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							787	787	787
当期変動額合計	—	4,305	199,978	204,283	△23	204,260	787	787	205,048
当期末残高	1,072,060	56,024	2,496,219	2,552,244	△11,659	3,612,645	2,898	2,898	3,615,543